

Mokutaiikyō

木耐協

マンスリーレポート

2021.10
vol.
274

特集 夏のオンラインセミナー2021

誌上レポート



今号の表紙

東京都新宿区中井に建つ「林芙美子記念館」(昭和16年(1941年)建築)。『放浪記』で知られる作家・林芙美子が晩年に住んでいた家で、芙美子は、新居の建設のために建築について学び、設計者や大工を連れて京都の寺社や民家を見学、深川まで材木を見に行くなど、強い思い入れがありました。この落ち着いたある住まいと庭は、ゆっくり見学することができます。

写真提供: 新宿歴史博物館
URL: <https://www.regasu-shinjuku.or.jp/rekihaku/fumiko/12/>
新宿区立林芙美子記念館ホームページ



▶南向きの雪見障子のある書斎で、晩年の代表作『浮雲』めしが執筆された



日本木造住宅耐震補強事業者協同組合





▼毎年夏の恒例イベント「宿泊研修会」を、『夏のオンラインセミナー』として8月24日(火)に開催しました。オンラインセミナーも定着しつつあり、全国から約150人の組合員様に参加いただきました。ユーザーの活用や断熱改修の実例紹介、地域密着戦略など、幅広い講演内容を誌面で振り返ります。

商圏シェア最大86%、成約率94% 『井の中の鯨戦略』『売れない社員をつくらない』 お客様に選ばれる仕組み



イマガワリフォーム営業専門学校 校長
今川貴晶氏

最大1/1,000以上の高反響! 折込チラシはなんと20種類!

▶岡山県岡市にある事務所から15分以内に活動地域を限定し、セグメントに分けてチラシ反響を分析・蓄積し、改善されています。反響率は驚きの最大1/1,000という高い反響率を記録することも。チラシに今川社長や社員様の写真が大きく入っており、定期的な折込みすることで、初めてお会いしたお客様もチラシで何度も顔をみえています。そのため、初対面ではないと感じてもらえることが信頼感や成約率向上につながっているとのこと。
▶また、「いつまでも自分がトップセールスでいるわけにはいかない」と社内で行っていた営業研修をまとめたのが「イマガワリフォーム営業専門学校」。1泊2日の研修を終えた多くの卒業生が、リフォーム営業の現場で活躍されています。



▲制作は「餅は餅屋」と考え、社外のデザイナーに依頼

災害時のトイレで大切なこと

災害時は「トイレが生死を分ける」 ゴミとして託す方法を思い出してほしい

▶新潟中越地震では、日本で初めての災害関連死とされるエコノミークラス症候群によって50歳以下の女性6人が亡くなり、調査の結果からトイレを我慢することが原因だとわかりました。災害時は「トイレが生死を分ける」という現実があるのです。
▶災害時にライフラインが止まると、仮設トイレの設置は1週間以上かかるため、その場合に「トイレをどうすれば良いか考えておく必要があります。そこで「水気を吸わせ切って、ゴミとして託す」方法を思い出すようにしてほしい。また、ゴミとして「捨てる」ではなく、回収者に「託す」と表現することで、出す人の心配りが大切だということを伝えたいと、ご講演いただきました。



チームトイレの自由 代表
長谷川高士氏

水で流す 	その辺でする
他のトイレを探す 	吸わせきるトイレ 託すトイレ これも思いつく!

▲災害時に排泄物の処分方法 吸わせきるトイレも選択肢の一つ

ここだけは押さえない! 断熱リフォーム施工



株式会社 夢・建築工房 代表取締役
岸野浩太氏

ポイントを抑えれば 効果的な断熱改修は可能

▶「断熱工事で大事なことは『気流止め+5つのライン(断熱/防湿/透湿/気密/防水)』に尽きます。【熱を出さない・入れない/湿気を入れない/湿気を逃がす/隙間を作らない】という点を押さえないと効果的な断熱改修はできません。断熱ライン(どこで断熱するか)には主に4つの方法があり、新築は『天井断熱+床下断熱』、リノベーションでは『基礎断熱+屋根断熱』が多くなる」と施工事例を交えてわかりやすく解説していただきました。



図面や施工中の写真でわかりやすく解説

予算ゼロ・編集なし! 素人からはじめるYouTube成功法



▲開始から2年で総再生回数213万回超え YouTubeチャンネル「リフォーム百科事典」

始めて、続けて、自分をさらけ出す 本気の想いが視聴者の共感に

▶YouTubeの動画はスマホで撮影し、編集していません。大事なことはまず始めること。そして、愚直に継続し(半年で30~50本)自分の想いをさらけ出すことが動画の個性となります。テロップなどの編集や機材は重要ではありません。YouTubeのメリットはブランディング。動画をみて自社の姿勢や考え方に共感した視聴者から問合せがくるので、相見積もりならず、信頼関係が構築された方から問合せをいただくと、YouTubeの利点を語っていただきました。



株式会社 田口住生活設計室 代表取締役
田口寛英氏

参加者 生の声

田口社長のご意見は「目からウロコ」でした。
東京都品川区 / O様

データ分析を行い集中的に折込チラシを打つ、今川社長の手法がとても勉強になりました。
長野県飯田市 / S様

これから行くこと、現在悩んでいたことに対してちょうどよく回答を得られました。それぞれの専門分野である各講師の熱量に刺激を受けました。今後の仕事へ生かしていきます。
新潟県長岡市 / S様

災害時のトイレについて、必ず問題になるとわかっていながら、具体的に考えたことのないテーマでした。
鳥取県倉吉市 / A様

オンラインではありましたが、毎年開催される研修会に参加出来、良かったです。
静岡県藤枝市 / Y様

③ 耐震技術認定者 インタビューページを作成



▲事務局長の関が司会・進行を担当いたしました

耐震技術認定者の新展開!
検索ページを公開!
▼耐震技術認定者の認知度・地位向上と、認定者を消費者により身近に感じていただけるように「認定者の検索ページ」と「認定者のインタビュー」を公開します。インタビューでは耐震診断・補強で感謝されたエピソード等をまとめていきます。また、認定者講習会が受講しやすくなるように「eラーニング版」も開始し、多くの組合員様に受講いただいています。
▼さらに、木耐協では消費者向けオンラインイベントの開催を検討中です。詳細が決まりましたらご案内いたします。

事例5の施工ポイント解説

Before



After



奥様はフルート、ご主人はチューバを趣味とする40代の御夫婦。奥様の希望は広々とした昭和レトロのLDK、ご主人はLDKに隣接した土間。「時々こころミニ演奏会が開けると最高！」とご主人。二間続きの和室と広縁を土間とLDKに、書院をオープン書齋にと大変身。既存の部位を残すことにより、制約のある予算と昭和の雰囲気も両立させました。



■ 趣のある書齋

昭和レトロの面影を活用！
趣味の楽器でミニ演奏会も

大分市の耐震補助金実績10年連続No.1のカワノさんから学ぶ

補助金・減税制度をフル活用!

お客様に経済的メリットと安心をもたらした耐震改修の実例紹介 No.06
【最終回】

耐震改修 事例5

旧耐震の空き家を相続した
売主と買主の利害が一致！
耐震改修でウインウインに

第一希望は同学区内の
新築だったが…

今回は、相続した旧耐震基準の住宅を解体して売却しようとしていた売主のE様と、中古住宅のリノベーションによって希望の土地で住宅購入ができた買主のM様の事例をご紹介します。

始まりは、当社の新築展示場に来店され、土地購入から新築をお考えの40代ご夫婦（以後M様）との出会いです。M様の一番の要望は、お子様が現在通っている小学校区内であることでした。しかしながら、希望の地区で土地から新築を購入するには予算が足りないという結論になりました。

そこで、新築ではなく中古住宅のリノベーションをご提案しました。過去のリノベーション事例をお見せしながら、

新築同等にリノベーション可能なことや、当社の耐震改修実績を知っていただくことで安心していただき、中古住宅リノベーションで計画を進めていくことになりました。物件を探し始めて1ヶ月程で、希望エリアに売地が出ました。土地売り・売主解体更地渡し条件という物件でした。

旧耐震でも耐震補強することで
3000万円の特別控除の対象に

M様に物件を紹介した後、インスペクション（住宅診断）・耐震診断を行ったところ、築48年でしたが状態もよく、リノベーション可能でした。また、M様の予算内で実現可能な資金計画になりました。その土地には、築48年となる旧耐震

基準の古家がついていましたが、売主のE様は「空き家の譲渡所得の3000万円特別控除」を利用するために、更地にして売却される予定でした。3000万円の所得控除の利用要件に、旧耐震基準（昭和56年以前）の建物でも、耐震改修工事を行い「耐震基準適合証明書」が発行できれば、控除が受けられることをE様にご説明し、耐震補強にご了承いただきました。

今回のケースでは、耐震改修工事を行うことで、売主は当初の計画と変わらず譲渡所得の控除を受けることができ、買主は住宅ローン控除に加えて、登録免許税の軽減も受けることができました。不動産取引の際にも、耐震改修を提案することで売買の選択肢が広がります。



株式会社カワノ（大分県大分市）

川野 康雄氏

1949年生まれの団塊世代。大分大学教育学部卒業後、実家の電気店に就職。現在、株式会社カワノ 代表取締役。3年計画で行政書士合格を目指し、昨年最終年の予定も4年計画に延長

利用した制度：空き家の譲渡所得の3,000万円特別控除

▶ 相続した空き家を耐震リフォーム又は解体して売却すると譲渡所得から3,000万円を控除

亡くなった被相続人が居住していた旧耐震基準の家屋を相続した人が、当該家屋（耐震性のない場合は耐震リフォームをしたものに限り、その敷地を含む。）又は取り壊し後の土地を3年以内に譲渡した場合には、当該家屋又は土地の譲渡所得から3,000万円を特別控除する制度です。

※国土交通省「空き家の発生を抑制するための特例措置（空き家の譲渡所得の3,000万円特別控除）」
https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_tk2_000030.html

制度の適用条件

- 1 相続発生日から起算して3年を経過する日の属する年の12月31日までに譲渡すること。
- 2 平成28年4月1日から令和5年12月31日までに譲渡すること。
- 3 被相続人が相続直前まで当該家屋に居住していたこと（一定の条件を満たせば、被相続人が老人ホーム等に入所していた場合も制度の対象となる場合があります。（平成31年4月1日以降の譲渡のみ）
- 4 相続の直前において、被相続人以外の居住者がいなかったこと。
- 5 相続の時から譲渡の時まで、事業の用、貸付けの用、又は居住の用に供されていないこと。
- 6 昭和56年5月31日以前に建築された家屋（区分所有建築物を除く）であること。
- 7 譲渡価格が1億円以下であること。
- 8 家屋付きで譲渡する場合、当該譲渡時において、当該家屋が現行の耐震基準に適合するものであること。

※制度の利用条件や対象住宅については、税務署や国土交通省のホームページ等でご確認ください

耐震診断の方法をまとめた日本建築防災協会発行「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」とホームページで公開されている「質問・回答集」の中で、抑えておくべきポイントを取り上げてご紹介します。

「木造住宅の耐震診断と補強方法」のポイントを解説！ 木耐協 技術部の技術通信

2021年
10月号
第1回

今月のテーマ

「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」のポイント解説

今月のポイント

総合評点1.0以上は震度6強クラスの地震で倒壊しないこと
下地材ごとに面材の厚みや釘のピッチが決まっている

Q 「指針と解説編」17ページに「診断の主目的は、極めて稀に発生する地震動による住宅の倒壊の可能性の有無について実施する」とありますが、具体的にはどの程度の地震ですか？

A 想定されている大地震とは、「数百年に一度程度起こる「震度6強」クラスの地震」です。耐震診断の結果、総合評点が1.0以上であれば「一応倒壊しない」と判定します。阪神・淡路大震災(1995年)以降に震度6強、7の地震は20回以上発生しており、「数百年に一度」ではなく、いつどこで大地震が起きてもおかしくないのが現在の日本です。

Q 「木ずり下地モルタル塗り」や「構造用合板」等の納まりや釘のピッチなどの詳細は決まっていますか？

A 「指針と解説編」の66～70ページに、工法の種類や釘の本数などがまとめられています。精密診断に関するページですが、一般診断でもこの考え方に準じます。

外壁の要素基準耐力と要素基準剛性(在来軸組構法用、伝統的構法用)

	工法の種類	材種等	基準耐力 (kN/m)	基準剛性 (kN/rad./m)	接合具等	釘の本数または間隔等	備考
大壁	木ずり	スギ	0.8	70	くぎN50	間柱 @455mm	診断専用
大壁	構造用合板直張り	特類,2級以上、厚7.5mm以上	5.2	860	くぎN50	四周打ち @150mm	
大壁	木ずり下地モルタル塗り	木ずり、モルタル厚20mm程度	2.2	610	木ずり:N50 ラス:1019J	木ずり@455mm, ラス@100mm	
真壁	構造用合板(受材仕様)	特類,2級以上、厚7.5mm以上	5	910	くぎN50	四周打ち @150mm	

■ 本連載の注釈はこちらから

本連載では「指針編と解説編」、「例題編・資料編」、「質問・回答集」の該当ページを記載します。「質問・回答集」は一般財団法人日本建築防災協会のホームページからダウンロードできます。

2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法



質問・回答集 ▶ <https://kenbokyo.jp/book/item.html?bid=56>



木耐協技術部 | 駒井隆広

お問合せも多く、抑えておきたいポイントについて解説していきます。耐震技術に関する質問や相談がありましたら、事務局までお問合せください。

→ 技術的な質問や相談をお送りください

Mail mts@mokutaikyo.com

Tel 048-224-8316 (木耐協事務局)

住宅コンサルタント清水大悟が解説！

これから
どうなる？

住宅産業界

No.02

省エネ改修 5つのキーポイント 今後求められるZEHストック

ZEHネットワークゼロエネルギーハウス

ZEH目標と実績予想

2030年の政策目標であるZEHストック313万戸に対し、各種施策を進めても、実績予想は159万戸となり、154万戸も不足する試算が出ています。そこで求められているのが、既存住宅にかかる省エネ改修・断熱改修です。

省エネ性能の 光熱費換算制度について

国土交通省にて光熱費表示検討委員会が行われ、2022年の春には戸建の光熱費換算値表示制度が始まります。これまでは、断熱性能を示すUA値等で省エネ性能が表

しづらなものでした。そこで今後は住宅の広さや想定される居住人数、燃料の単価などをもとに光熱費の目安を算出・表示するようになり、重要な位置づけになり、省エネ改修や断熱工事等、既存住宅の性能を上げて売買する方式に拍車がかかることが予想されます。

住生活基本計画にも明記

今後の住宅業界では、既存物件のZEHストック化がポイントになります。可能な限りZEHに近づけることが望まれますが、省エネ改修や断熱改修も広義的に捉えればその一端を担っています。スペックを高める分、リフォーム価格も上がりますが、国の政策でもあるので、これらの条件を満たす改修には補助や支援が行われるでしょう。

「省エネ性能」5つのキーポイント

- 2022年 省エネランクが5段階に
- 2022年 省エネ性能 光熱費換算値表示
- 2025年 省エネ基準適合義務
- 2030年 新築6割 太陽光発電設置
- 2030年 目標に届かない？ ZEHストック数

〒114-0011 東京都北区昭和町1-9-18 ☎03-3810-1565

清水英雄事務所WEB > <https://au-shimizu.co.jp/>

雨と太陽で暮らす家。On The Spotコンソーシアム > <https://ots.amehiconso.jp/>

プロフィール



清水 大悟

事業・経営コンサルティング
清水英雄事務所株式会社
マネージングディレクター

(一社)雨と太陽で暮らす家。
On The Spotコンソーシアム 監事

🐾 犬・ネコ好きの住宅需要が急拡大中 🐾

ペット共生住宅 の スズメ

No. 010



ペットがいるお家こそ
耐震工事が必要！

ペット同伴では避難所に入ってもらえない

これが残念ながら現実です。この夏の豪雨災害でもそのような嘆き声が多く届きました。環境省は東日本大震災を受けて2013年に災害時の「ペットの同行避難」を基本とする指針を定め、推進していますが、現実的には動物アレルギー等の問題や他の避難者との間で起きるトラブルは解決しがたいといえます。

過去10年間の地震回数はその前の10年と比べて1.7倍規模に増えていることもあり、地震への警戒感も強まっています。ペットが避難者との間で起きるトラブルは解決しがたいといえます。

住まいの防災

住まいを災害に対して強くしておくことが、人とペットの安全にもつながります。

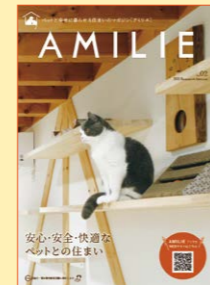
- 住まいの耐震強度の確認
- 家具の固定、転倒・落下防止
- 飼育ケージの固定、転倒防止（屋外飼育の場合は外塀やガラス窓の近くを避ける）
- ケージなどペットの避難場所（隠れ場所）の確保

住まいを災害から強くする「ペットの防災対策」について記載されている「環境省「ペットも守ろう！防災対策」P.2

過去10年間の地震回数はその前の10年と比べて1.7倍規模に増えていることもあり、地震への警戒感も強まっています。ペットが避難者との間で起きるトラブルは解決しがたいといえます。

多くの人は地震への恐怖や不安と共に、その備えについても関心は持っていないはず。さらにリフォームに対しては補助金も使えるわけですから、耐震リフォームへの動機付けがしかりとできれば、もっともって件数は伸びていくことでしょう。特に、ペットと暮らす家庭は前述の通り、より切実な問題ですから尚更のこと。そこで「耐震診断」は大きな力を発揮するに違いありません。

これまでの9回にわたる連載の中で何度も触れてきたように、その接点拡充のための具体的な手法は多々あります。そして、さらに大きな魅力はクチコミ



ペットとの暮らしに役立つ情報が満載の「AMILIE」が発表しました。組合員様には無料プレゼント！



応募フォーム

◆ ペットライフスタイル株式会社 代表取締役 中嶋 宏一氏
1962年生まれ。大学卒業後、リゾート事業会社勤務。2000年に独立、2004年4月に株式会社ワンオンワンを設立。2019年10月に株式会社愛犬家住宅となり、2021年2月にペットライフスタイル株式会社に社名変更。ペット愛好家向け住宅プラットフォームの開設等、新たな事業の取組みを展開する。



Pet-Life Style

◆ ペットライフスタイル株式会社 担当: 福山
TEL 03-6268-8612
MAIL info@pet-lifestyle.co.jp
URL https://pet-lifestyle.co.jp/

ペットと幸せに暮らせる
住まいの情報サイト



ペット愛好家住宅市場需要獲得セミナー
オンラインで毎月開催中



役立つ防災豆知識

Vol. 34

▶ 防災は日頃の備えから！ ▶ 知識を身に付け防災力をアップ！ ▶ お客様にもご案内しましょう

今月のテーマ

防災に関する ピクトグラムの意味を知ろう！

1 964年の東京オリンピックで生まれたピクトグラム(図記号)は、文字・言語によらず情報を伝える手段として様々な人が利用する公共施設や観光施設等で広く掲示されています。今回は、避難所等で掲示される災害・防災に関するピクトグラムを紹介します。

■ 避難場所・避難所のピクトグラム

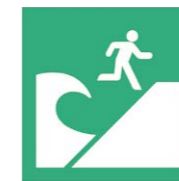
2016年3月にJIS(日本工業規格)で「災害種別避難誘導標識システム」が制定され、全国統一のデザインになりました。



緊急避難場所
発災時に一時的に避難する場所



避難所
災害により家に居住できない人を一時的に滞在させる施設のこと



津波避難場所
津波からの避難先となる安全な場所や高台



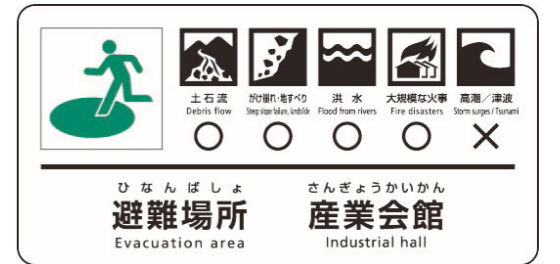
津波避難ビル
津波からの避難可能なコンクリート造3階建て以上のビルを指す

■ 災害のリスクを知らせる「災害種別図記号」

どの災害に適用できる緊急避難場所や避難所なのかが併記して掲示します。



津波・高潮 洪水・内水氾濫 崖崩れ・地滑り 大規模な火事 土石流



▲ 掲示の例

News & Topics

木耐協 耐震技術認定者紹介ページ オープン！

木耐協ではこの度、耐震技術認定者資格を消費者に身近に感じていただくために「耐震技術認定者紹介ページ」を公開しました。都道府県や会社名から検索することで、耐震技術認定者を確認していただけます。



<https://www.mokutaikyo.com/ninteisyu/search/>





本格ミステリの
粋を極めた大傑作

『盤上の敵』
著者／北村薫
発行／講談社文庫
価格／760円(税別)



『盤上の敵』

今号の理事長オススメはこの一冊！

何気なく手に取った文庫本の帯に、「ロジックの精妙さ、幾何学的な美しさ、さらにそれ以上の哲学。読まずに死ねない大傑作本格ミステリ」とあり、思わず買ってしまいました。
「猟銃を持った殺人犯が、主人公の妻を人質に我が家に立てこもる。妻を無事に救出するために警察を出し抜き、犯人と交渉を始める主人公。警察とテレビカメラに包囲される中、周到につづつ準備を進める主人公の彼自身が秘す慟哭の真実とは？」
「2度読み必至！本格ミステリの粋を極めた大傑作。極上の北村マジック炸裂！」もう読んでしまった気分になるような裏表紙の物語概要。本を売る方も必死ですね。

ちょっと表現が大袈裟過ぎるし、直ぐにはその気にならないつもりです。
「この物語は、圧倒的スピードで展開される登場人物同士の戦いをチェスに例えているため、このタイトルです。よって白のキング、白のクイーン、そして黒のキングに集約され、全体で5部構成になっています。読後感、よくよく練られた構成に圧倒されました。やっぱり本物のプロは凄いです。私達も建築に関してはお金を頂くプロですが、本気で考え、練りに練った提案をお客様にしているのか、改めて考えさせられました。さて、これから2度読みします。」



事務局通信

●編集後記●
家のテレビが不調で買い替えました。4Kが想像以上にキレイだけでなく、①テレビだけでYouTube等が視聴可能、②テレビにハードディスクをつなげば録画可能(レコーダー不要)、③リモコンがBluetoothなのでテレビに向けなくても操作可能、と驚くことばかり。新しい家電でこんなにワクワクしたのは初めての体験でした。(伊藤)

🔨 施工事例募集中! 木耐協ホームページに掲載しませんか!?

木耐協ホームページでは、耐震補強リフォーム事例を紹介しています。現在、16件の事例を掲載しておりますがまだまだ募集中です。事例には貴社名・担当者・ホームページを明記しています。掲載希望の場合は事務局までお気軽にご連絡ください。



補強工事の実例紹介ページ
<https://www.mokutaikyo.com/works>

🔨 木耐協の組合員紹介ページと「リフォーム評価ナビ」のロコミは相互リンクしています!

リフォーム事業者検索サイト「リフォーム評価ナビ」のロコミページを、木耐協の組合員紹介ページに掲載していることをご存知でしょうか。「リフォーム評価ナビ」には多くのリフォーム検討者が訪れています。今なら木耐協事務局が登録作業をサポート中。この機会に登録を検討してみてください。

木耐協組合員紹介ページ
<https://www.mokutaikyo.com/member/>

リフォーム評価ナビ
<https://www.refonavi.or.jp/>

発行●国土交通大臣認可法人 **日本木造住宅耐震補強事業者協同組合**
発行人●小野秀男 編集●関 励介、伊藤健三、渥美寿子
所 在●東京都千代田区麹町2-12-1グランアクス麹町7F tel 03・6261・2040 fax 03・6261・2041

木耐協メーカー賛助会員様からのご案内

2021年8月25日作成

住宅ローン業務に悩む、 住宅事業者の皆様のチカラになりたい。



※2021年5月時点・2021年度結果(株)東京商工リサーチ調べ

マイホームを持つことは、誰もが望む一番の夢です。
そしてその夢を叶えているのは工務店や不動産会社といった住宅事業者の皆様です。
お客様がせっかく気に入った土地や家を見つけたとしても、それだけでは夢は叶えられません。
多くの人は家を建てるほどの大きな資金が用意できないため、住宅ローンが必要です。

ところが住宅事業者の皆様にとって、
最適な住宅ローンをお客様に提供する仕組みが日本にはありませんでした。
残念ながら住宅ローンへの不安からマイホームの夢を諦めてしまう方もいるのが現状です。

私たちはテクノロジーの力で夢を諦めてしまう方をひとりでも減らしたいと考えています。
住宅事業者の皆様が代わってサポートし、お客様が夢を叶えるための最後のピース、
「最適な住宅ローン」をスマートフォンアプリで提供します。

お客様の夢を叶えている住宅事業者の皆様がチカラになることが、
私たちiYellの使命です。

iYell株式会社 取締役 **小林紀雄**

3社合同トークセミナー オンライン開催

地域のトップビルダーが語る/ 営業責任者の本音

2021.10.22 金 16:00~17:10 Zoom開催 / 参加無料

登壇者 株式会社アルプスピアホーム・株式会社リフィード・iYell株式会社

要事前登録
お申し込みはコチラ

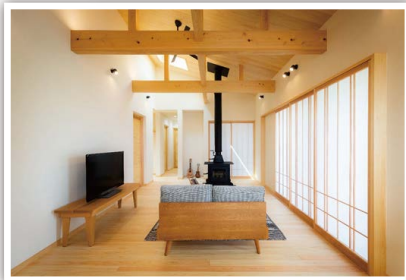


※セミナーの内容は一部変更する可能性があります。予めご了承ください。

組合員さん
～事務局員がおじゃまします～
こんにちは!

株式会社 クラス様 (愛媛県松山市)

▶耐震診断から改修まで！
古民家の全面リフォームし、
耐震の補助金を使用



▶愛媛県産材松100%使用。
床材天井構造材梁・建具すべて松。



▲事務所での打ち合わせ風景

矢野社長は2016年に建設会社から独立され、現在は7名のスタッフと共に新築やリフォームを手がけられています。「男社会」というイメージの建設業界ですが、「女性工務店」をうたい、スタッフは全員女性というクラス様の働き方の工夫や想いを伺いました。

建設業界は、土日祝日問わず、夜遅くまでという過酷な労働条件のなか働くことも少なく

ありませんが、勤務シフトはスタッフ同士が話し合って決めていくそうです。子育て中のスタッフが多く、出勤日は週3日や5日勤務時間も3時間や7時間と実に様々です。急な早退やイベントにも、助け合って対応されています。

「働き方を柔軟にして、環境さえ整えれば、女性はいくらでも『頑張りたい』と思えます」と矢野社長。スタッフの誕生日には、お昼ご飯やケーキをみんなで食べながら親睦を深めているそうです。

相談は草むしりから 空き家対応まで様々

矢野社長には様々な相談が寄せられ、庭の草むしりから、実家の空き家や田畑・山林の対応、保護者会で収納について講演してほしい、など多岐にわたります。「『矢野さんだったらなんでもしてくれる!』と想っていたにしていることが何よりの喜び」と矢野社長。こうした日頃からの信頼関係によって、工事の依頼は紹介やリピートが多いというのも納得です。

矢野社長からの一言



▲代表取締役 矢野陽子様

「家に詳しいお友達と思って何でも相談してください!」がコンセプトです。「気軽に相談できました!」とお客様に言われる時がうれしいです。また、「クラスで働きたいと思っていてたんです! クラスの仲間に入りたいです!」と入ってきてくれたスタッフやその家族にも自慢に思ってもらえる会社になっていきたいなと思っています。

スタッフの皆様がいつも明るく、私の方が元気をいただいています。クラス様からは耐震リフォームの相談を多くいただいていますので、これからも耐震事業を精一杯サポートさせていただきます。
(事務局 / 平井)



木耐協マンスリーレポート
2021年10月 vol.274

発行●国土交通大臣認可法人 日本木造住宅耐震補強事業者協同組合
発行人●小野秀男 編集●関原久、伊藤健三、瀧美寿子

東京都千代田区麹町2-12-1 グランプラス麹町7F
tel 03-6261-2040 fax 03-6261-2041